

校章及び校歌について



校章について

1 校章制定の由来

本上井出小学校は、本校を上井出区峰山におき、猪之頭・人穴・根原・麓の4地区に各分教場をもつ学校で、各分教場間の距離も遠く、第5支部（白糸・上野・柚野・北山・上井出）合同の少年団年会、合同体育会等、集合の際など同じ学校内児童であっても、他校児童のように感ぜられ、親しみが無い。児童の帽章も同じ村内にある同じ学校でありながら本校をはじめとして、各分教場まちまちのものを帽子につけている状態で統一がなく、児童自身も他校に対して、引け目を感じ学業に運動になすことすべてに気がない。

以上のような状態をいかにして打開すべきかを討議の結果、まず校章を制定することにした。

2 校章制定年 昭和4年

3 校章の形

中央に富士山を配し、校名「上井出」の文字を入れ、これを強く逞しい若わしの羽でおおっている形を表す。

4 校章の意味

ここに学ぶ子らが、富士山のごとく大地にどっかと足をふまえて、四海を見おろす風格をそなえ、若わしのように炯眼俊敏さをもち大志を抱いて 大空をはばたいていくがごとく育つことを表している。

校歌について

1 校歌制定年 昭和47年

2 作詞者 那須田 稔 先生

昭和7年 静岡県生まれ
児童文学者
令和5年7月11日没



3 作曲者 池本 武 先生

昭和8年 埼玉県生まれ
元武蔵野音楽大教授
平成22年5月27日没

